

林いさお通信



Together !!

ブログ : <http://pikaichino.exblog.jp/> Tel 049-259-2228 共に!!
討議資料 No. 78 知事とことん訪問 23年9月13日号林いさお後援会

★今後の中央公民館について

中央公民館は1965年に建設され、築45年を超えます。老朽化が進む中、三芳町の公共施設の整備計画では、給食センターに次いで2番目に位置づけられています。3月11日の東日本大震災を受け、天井の空調設備も破損し、構造上修復が難しくなっています。建設



埼玉県初の意見交換型世論調査

を前提としていたため、対震設計も対震補強もしていませんでした。すでに今後の中央公民館について、まちづくり懇話会、3館での利用者の集い、中央公民館のサークル、団体から活動現場でヒアリング、そして意見交換型世論調査等で広く意見をお聞きし、アンケート調査も実施して参りました。現在、9月1日から9月定例議会（会期は30日まで）が開会されており、議員の一般質問に答える中で、今後の方向性を示させていただきます。まずは、利用者の生命の安全を考え、来年3月に閉館いたします。そして、中央公民館については、総合的に判断し、給食センターと併設で中央公民館建設予定地に建設したいと考えます。

4つの併設の理由

- ① 都市計画マスタープランの中で地域拠点になっており、三芳町全体のバランスを考え必要
- ② 大勢の利用者や地域の方の要望がある
- ③ 厳しい財政状況の中で多くの行政需要があり、この機会を逸したら一層建設は難しくなる
- ④ 併設することによって、別々に建設するより用地取得など財政的負担は軽減される。

今後、職員で検討部会を設置し、これまでの中央公民館建築計画の見直し、併設した場合のメリット、デメリットの研究、用地の建築確認上の課題、財政フレームの再検討などを行い、これらの課題が解消できれば、給食センター、中央公民館併設検討委員会を設置し進めていきたいと考えています。

知事の「とことん訪問」

いも振興会訪問

上田清司知事が県内各地に出向いて地域住民と意見交換をする知事の「とことん訪問」が9日行われ、知事が三芳町に来町。川越いも振興会の青年部の皆さんと旧島田家で意見交換会を行いました。



旧島田家で青年部の皆さんと意見交換をする知事

三芳町に到着後、車にて「富の川越いも」の幟が立ち並ぶ上富のケヤキ並木、そして関越自動車道の測道上から一面に広がるサツマイモ畑を視察しました。続いて、生産農家の高橋尚己さんの畑を訪れ、紅東や紅赤などの品種や農業経営について質問されました。

次に、場所を旧島田家

に移し、川越いも振興会の青年部の皆さんとの意見交換会。三富の緑の保全、近世開拓史資料館跡地利用、県の放射線対策など若い経営者の皆さんから活発な質問が飛び出し、知事も丁寧に答えてくださいました。

三芳のサツマイモに関しては、8月23日放射性物質

の測定を行っており、ヨウ素、セシウム共に検出されませんでした。「知事の名前をお借りして安全宣言をしていいですか」との青年部の質問に、その場で「いいですよ」と承諾をいただきました。振興会では、知事、町長、会長の連名で安全宣言のチラシを贈答用の箱に入れる予定です。



高橋農園のサツマイモ畑を視察